



佐田小学校入学式

4月11日木曜日午前10時より

佐田小学校体育館で

2024年度佐田小学校入学式が行われました

本年度の新入生は 1名

古川の「おおしろ たかし」くんです

やや緊張した表情で 兄の賢尚君と手をつないで式場へ入場しました

担任の先生から名前を呼ばれ 大きな声で「はい」

参列者からの お祝いのメッセージには「ありがとうございます」と

堂々とした 受け答えが印象に残っています

それから

在校生についても メリハリのある機敏な動作立派でした

全員で歌った校歌「しずかな台地 古屋敷の♪♪♪」

この校歌で 育ってきた 私たちにとっては 思い出深い瞬間でした

最後に ライオンズクラブより黄色い帽子の贈呈式 交通事故には注意して安全に

新入生は 一人でしたが

佐田地区みんなが応援団 大きくのびのびと育ってくれることと思いました

俳句教室

令和六年三月 三九三号

佐田句会三月十九日 佐田公民館(六名)

兼題 春霜 げんげ 初蝶

松本公節 選評

○カーテンを開けて驚く春の霜

まさ子

(評) 三月も進むと霜も少ないかと思っていたら、以外に深い時があります。そんな光景が、的確です。

○トントンと駒打つ響春の霜

彰裕

(評) 「駒打ち」と「春霜」の取り合わせが良い。この時期のこの時期の早朝の作業はかくあらんです。

○初蝶に小学生の走り出す

美佐子

(評) 蝶はとどまっていますから、小学生は追いかけてすね。的確な省略が良い。

○老農の予感的中春の霜

二三華

(評) 「農」人は天気予報を気にしつつ、農作物を守ります。

○初蝶の恋のとび方ざれ会へり

義彦

(評) 蝶のとび方はいつも不規則にとんでいるが、二頭で飛ぶときは「ざれ会い」ながら上がったたり、下がったりである。

選者吟 春の霜記憶うすれてゆくばかり

今回は四月十六日佐田公民館 十三時より

兼題は 竹の秋 春惜しむ



ご連絡

佐田地区老人クラブについて

年を追うごとに減少していった老人クラブ
昨年まで 佐田地区老人クラブとして
東部地区（山蔵・内川野）西部地区（且尾）が存続していましたが
残念なことに解散となりました

今後さらに 高齢化が進むであろう佐田地区に居住する高齢者の心のよりどころとなるべく
老人クラブを復活してはどうかという意見があります

皆さんの意向によっては 再結成を考えていますので
ご希望があれば 佐田地区公民館に問い合わせをお願いします

尚 会員の条件として 65歳以上 年会費1000円を徴収します

「ふるさとの達人」大募集！

- ・ 県内在住のおおむね60歳以上の方（老人クラブ会員でない方もOK!）
- ・ 「特技を活かして人を楽しませたい」（手品、腹話術、漫談、切り絵、楽器演奏等）
- ・ 「技、知識を伝えたい」（竹工芸、しめ縄づくり、認知症予防講話、終活講話等）

★ 地域貢献に意欲的な方、活躍中の方をお待ちしています！

（公財）大分県老人クラブ連合会より、募集依頼がありました。

募集希望あれば、佐田地区公民館に連絡ください。 ☎44-0312

いよいよゴールデンウィーク

ゴールデンウィークとは、日本において毎年4月末から5月初めにかけて休日が続く期間のこと、元々は映画会社の大映が集客目的で作成した宣伝用語からが始まりだそうです。

今年の連休は、4月27日（土）から29日（月）昭和の日までの3連休と、5月3日（金）憲法記念日・4日（土）みどりの日・5日（日）こどもの日・6日（月）振替休日の4連休と、かなり長めの休日になっています。

観光地巡りをしたり、美味しいものを食ったり、みんな集まって遊んだり休みにしかできない様々な計画があると思います。この機会を逃すことなく、仕事のことは忘れて遊ぶことを中心に、心のスイッチ『ON』、楽しいゴールデンウィークを満喫したいと思います。

中には、稼ぎ時でそれどころではない方もいるかと思いますが、気持ちを切り換え今出来ることに集中し楽しんで下さい。

連休が終わると、5月病というニューズ毎年出てきます、くれぐれも注意しながら、笑顔で楽しい時間を過ごしたいと思います。

お知らせ

★亡 岩男達夫さん（大久保）

★亡 久恒周一さん（矢崎）の、ご家族より

佐田公民館に寄付（金一封）を頂きました。
ありがとうございます。

佐田公民館だより QR コード
スマホからカラーで閲覧できます。

